

お釣りを盗んだ男を検挙

5月16日午前11時15分頃、ポートレース芦屋で、客が券売機から取り忘れたお金が何者かに盗まれるという窃盗事件が発生しました。

その後、通報を受けた警察官が付近を検索中、犯人の特徴によく似た男を発見したため職務質問したところ、お金を盗んだことを認めたため、この70歳代の男性を窃盗犯人として検挙しました。

5月4日にも同様の事件が発生し、40歳代の女性を窃盗の犯人として検挙しています。



はまゆう

過去にも同様の事件が多発していることから、販売機等を利用する際は、現金の取り忘れに注意し、お釣り等の取り忘れを発見した際は、設置店舗や警察に届け出て下さい。



発行所
折尾警察署
TEL 093-691-0110
芦屋交番

折尾警察署
ホームページ



妻を殴った夫を逮捕

5月16日午後5時50分ころ、高浜町にあるアパートの一室でもめごとが発生しました。室内には男女1名ずつがおり、女性の顔が腫れていたため事情を尋ねたところ、男性が女性の顔や腹を殴ったり、首を絞めたことが判明したため、この50歳代の男性を暴行事件の犯人として現行犯逮捕しました。



芦屋交番管内
5月中事件・事故発生状況
(令和7年5/1~5/20現在)

| | | | |
|--------|---|----|---|
| 車上ねらい | 0 | 物件 | 5 |
| 自転車盗 | 0 | 人身 | 1 |
| オートバイ盗 | 0 | | |
| 自販機ねらい | 0 | | |
| 侵入盗 | 0 | | |
| その他盗難 | 2 | | |
| 性犯罪等 | 0 | | |

大麻は危険な薬物です

◇ 薬物犯罪の検挙状況 ◇

福岡県警察では、令和6年中、覚醒剤や大麻の所持等で855人を検挙しており、その中には、学生や社会人など一般の人たちが含まれるなど、薬物犯罪が私たちの身近に存在しています。

◇ 令和6年中の県内検挙人員の内訳 ◇

- ・ 覚醒剤 342人
- ・ 大麻 466人
- ・ 麻薬 25人
- ・ 医薬品医療機器法 22人
- ・ 麻薬特例法 30人



乱用されるのは、大麻樹脂、花穂及び葉片であり、主成分のテトラヒドロカンナビノール (THC) が、大麻の薬理・毒性に起因することが明らかになっています。また、最近では幻覚成分を濃縮させた「大麻リキッド」「大麻ワックス」や、大麻を含んだ食品(クッキー、チョコレート、グミ)等の摘発も相次いでいます。



【大麻の精神への有害性・依存性】

大麻の成分である「THC(テトラヒドロカンナビノール)」は、脳内の記憶を司る海馬に影響し、不安やパニック等のほか、精神疾患を発症させるリスクを上昇させるなど、中枢神経に影響するとされ、青少年期の乱用は、特に記憶力や精神運動能力の低下等の影響を受けやすいとされています。

大麻の乱用により、いらだち、不安、不眠、うつ等の禁断症状が出現して、依存症になるおそれもあり、青少年期の乱用は更にリスクが高いとされています。

◇ 薬物乱用の蔓延

若年層を中心に大麻の検挙者が急増し、昨年大麻事件検挙者のうち若年層の割合8割を超えており、蔓延と拡大が懸念されています。